

# 県内の患者の発生状況

## 1 検査陽性者の状況（令和2年11月23日 24時現在）

（単位：人）

検査実施者数	陽性者数（累積）						
		入院			宿泊療養	死亡	退院
		中等症以下	重症				
86,664	4,852 (699)	463	435	28	249	79 (45)	4,061
+640	+77	△ 5	△ 6	1	+19	0	+63

※下段は前日比

※（ ）内の数値は第1波（3月1日から5月16日まで）の期間

### [検査内訳]

区分	PCR検査	抗原検査	合計	陽性者数
地方衛生研究所等	41,343		41,343	2,525
	+305		+305	+48
民間検査機関等 （医療機関等）	33,527	11,794	45,321	2,327
	+288	+47	+335	+29
合計	74,870	11,794	86,664	4,852
	+593	+47	+640	+77

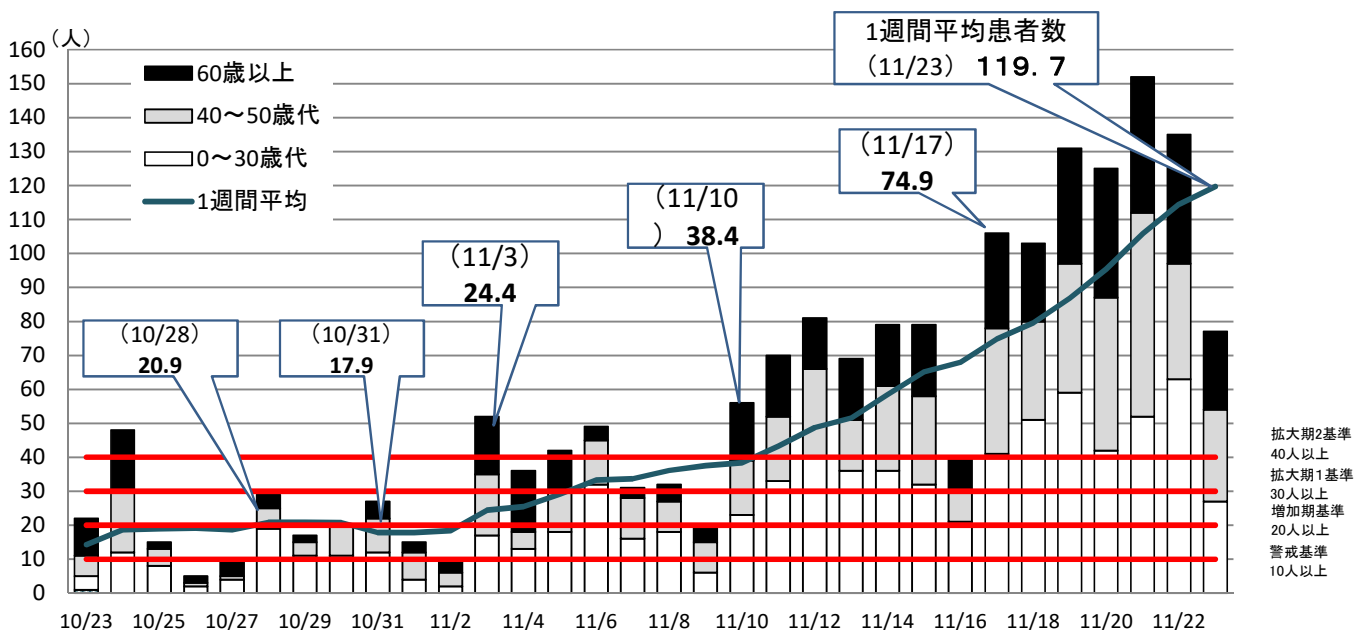
※医療機関等からの報告により集計

※下段は前日比

### [入院内訳]

区分	確保病床等	患者数	差引
入院	671	463	208
うち重症対応	110	28	82
宿泊	698	249	449
合計	1,369	712	657

## 2 10月23日から11月23日に発生した患者の状況（1,796人）



### 3 6月19日～11月23日と直近1週間の感染状況

#### (1) 男女別患者数

区分	(6/19～11/23)		(11/17～11/23)	
	患者数	(%)	患者数	(%)
男性	2,281	54.9	422	50.4
女性	1,868	45.0	415	49.5
非公表	4	0.1	1	0.1
計	4,153	100	838	100

#### (2) 年齢別患者数

区分	(6/19～11/23)		(11/17～11/23)	
	患者数	(%)	患者数	(%)
10代未満	126	3.0	22	2.6
10代	313	7.5	57	6.8
20代	962	23.2	151	18.0
30代	563	13.6	104	12.4
小計	1,964	47.3	334	39.9
40代	624	15.0	140	16.7
50代	613	14.8	131	15.6
小計	1,237	29.8	271	32.3
60代	359	8.6	83	9.9
70代	290	7.0	75	8.9
80代	192	4.6	46	5.5
90代以上	92	2.2	20	2.4
小計	933	22.5	224	26.7
非公表	19	0.5	9	1.1
計	4,153	100	838	100

#### (3) 職業別患者数

区分	(6/19～11/23)		(11/17～11/23)	
	患者数	(%)	患者数	(%)
学生等	436	10.5	56	6.7
会社員等	1796	43.2	245	29.2
自営業	277	6.7	43	5.1
無職	738	17.8	140	16.7
不明・調査中	906	21.8	354	42.2
計	4,153	100	838	100

#### (4) 管轄保健所別患者数

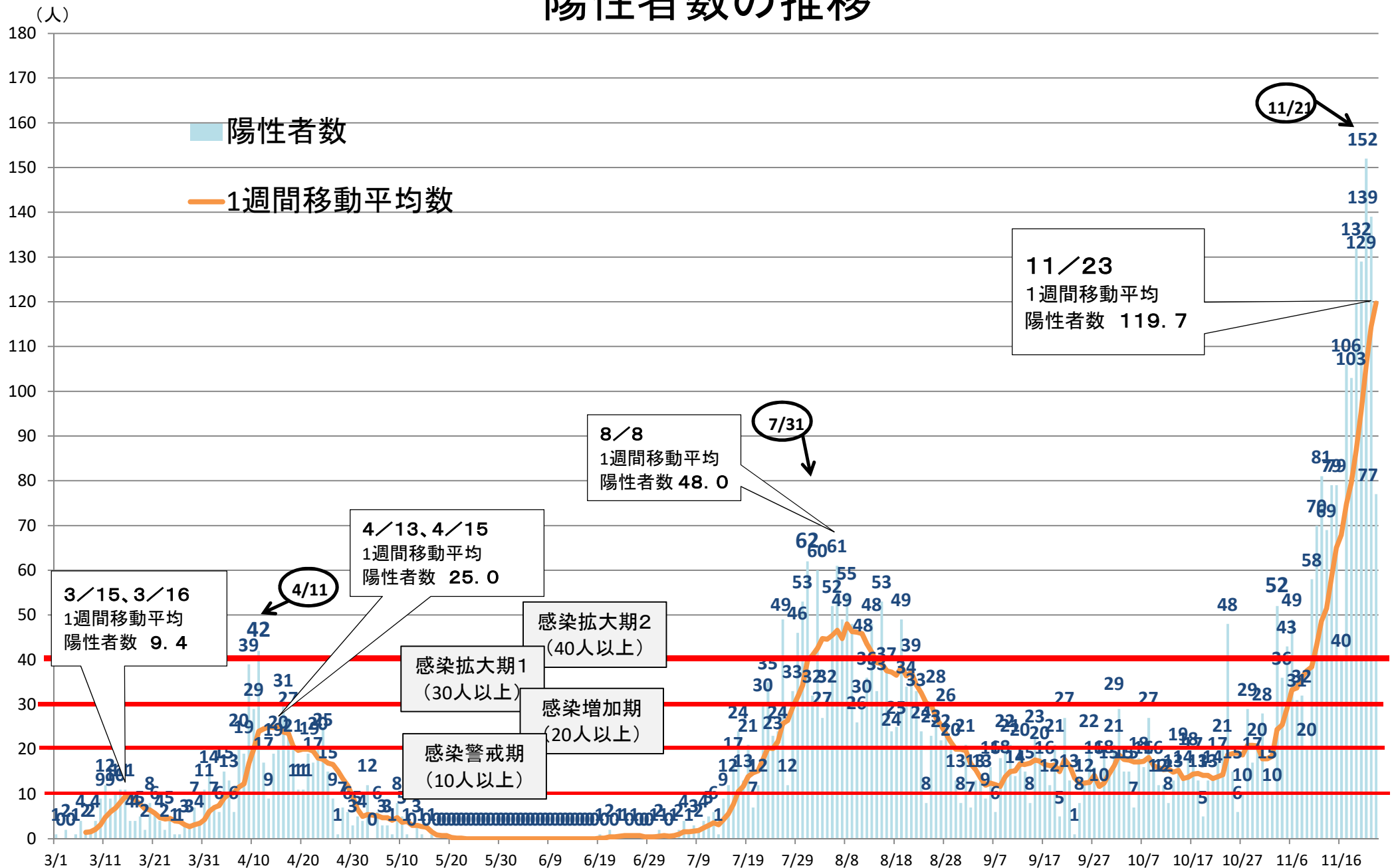
区分	(6/19～11/23)		(11/17～11/23)		10万対
	患者数	(%)	患者数	(%)	
県所管					
芦屋	103	2.5	20	2.4	21.2
伊丹	320	7.7	75	8.9	19.7
宝塚	245	5.9	39	4.7	11.7
加古川	168	4.0	66	7.9	16.0
加東	79	1.9	11	1.3	4.2
中播磨	9	0.2	0	0.0	0.0
龍野	120	2.9	80	9.5	50.6
赤穂	43	1.0	9	1.1	10.2
豊岡	9	0.2	6	0.7	5.6
朝来	13	0.3	4	0.5	7.8
丹波	16	0.4	2	0.2	2.0
洲本	105	2.5	12	1.4	9.5
小計	1,230	29.6	324	38.7	—
神戸市	1,369	33.0	218	26.0	14.3
姫路市	350	8.4	102	12.2	19.3
尼崎市	521	12.5	88	10.5	19.5
西宮市	530	12.8	85	10.1	17.4
明石市	153	3.7	21	2.5	7.0
小計	2,923	70.4	514	61.3	—
合計	4,153	100	838	100	14.7

#### (5) 感染経路別患者数

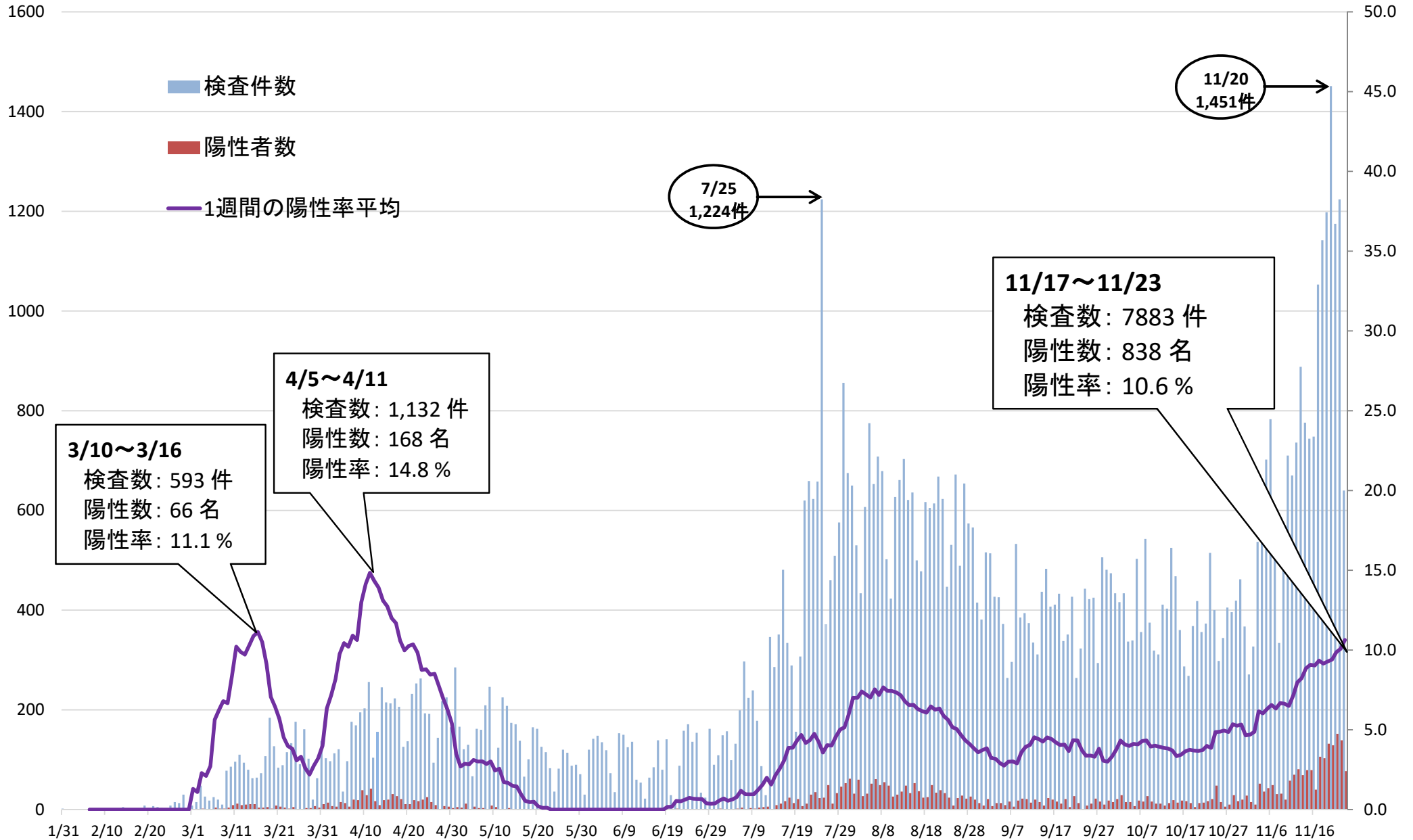
(※ 飲食店は、接待やお酒を伴う店、カラオケ店等を含む。)

発生地	感染推定場所	(6/19～11/23)		(11/17～11/23)	
		患者数	(%)	患者数	(%)
県内	飲食店	75	3.4	18	5.2
	家庭	652	29.4	168	48.4
	職場・施設・学校等	242	10.9	75	21.6
	友人との会食・談話等	104	4.7	12	3.5
	クラスター	506	22.8	58	16.7
	医療機関・施術所	(108)	(4.9)	(15)	(4.3)
	高齢者福祉施設等	(164)	(7.4)	(17)	(4.9)
	学校・園	(107)	(4.8)	(20)	(5.8)
	飲食店	(30)	(1.4)	(4)	(1.2)
	職場	(97)	(4.4)	(2)	(0.6)
	その他	415	18.7	6	1.7
小計		1,994	89.9	337	97.1
県外	飲食店	50	2.3	3	0.9
	職場等	40	1.8	3	0.9
	友人との会食・談話等	35	1.6	2	0.6
	その他	99	4.5	2	0.6
小計		224	10.1	10	2.9
計		2,218	100.0	347	100.0
調査中		964		491	
不明		971			
合計		4,153		838	

# 陽性者数の推移



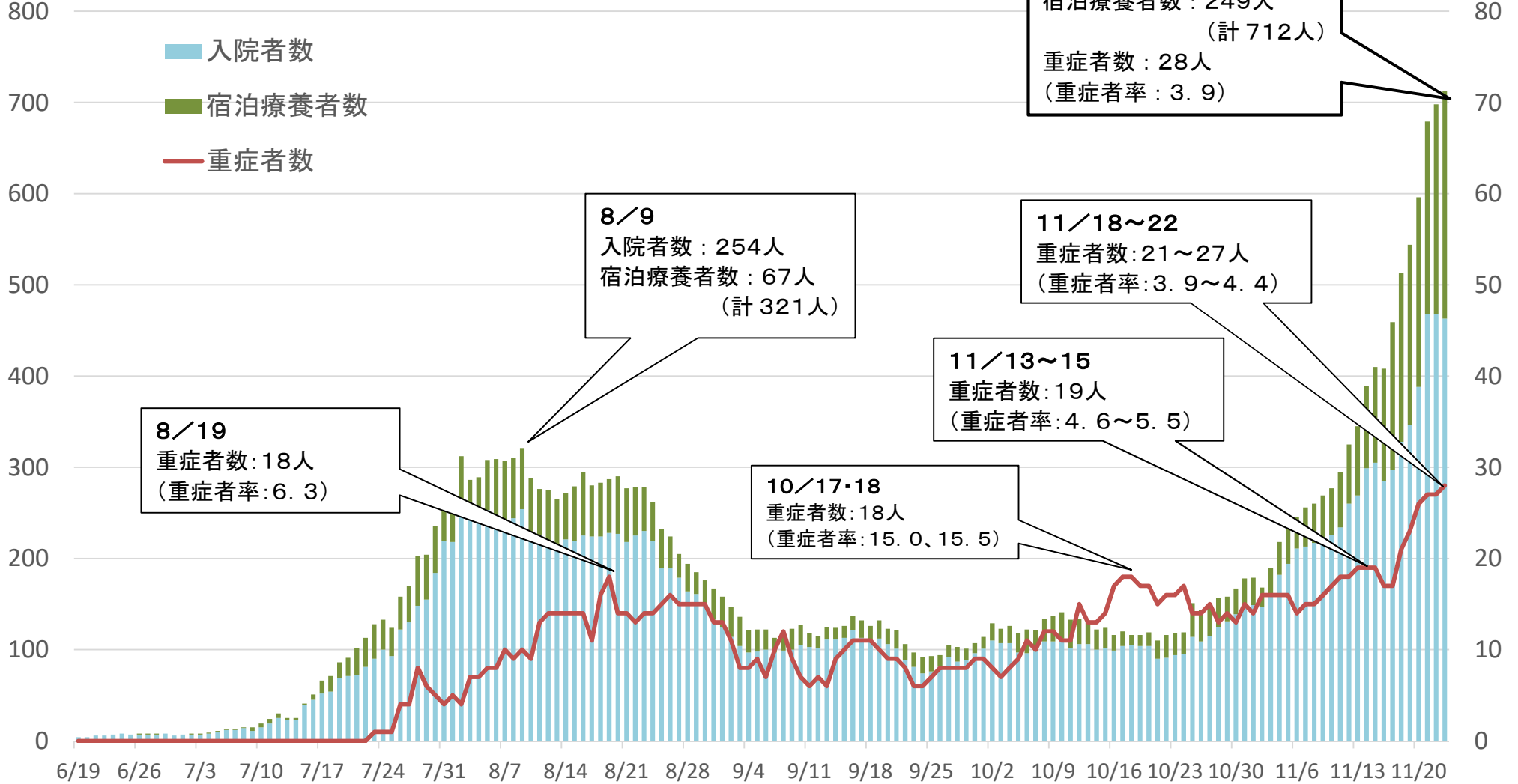
# 兵庫県 検査件数・陽性数・1週間の陽性率平均の推移 ※民間検査機関等における検査を含む



# 療養患者数の状況

療養患者数  
(人)

重症者数  
(人)



※重症者率…入院者数及び宿泊療養者数に対する重症者の割合としている。

## 陽性患者数・人口10万人あたり人数

(人)

区分	直近1週間患者数 (11/17～11/23)	人口10万人あたり人数
兵庫県	841	15.39

## 【参考：東京・関西府県の陽性患者数・人口10万人あたり人数】

(人)

区分	直近1週間患者数 (11/17～11/23)	人口10万人あたり人数
全国	14,413	11.42
北海道	1,669	31.79
東京都	2,957	21.24
神奈川県	1,189	12.93
愛知県	1,118	14.80
福岡県	164	3.21
沖縄県	260	17.89
滋賀県	73	5.16
京都府	198	7.67
大阪府	2,228	25.29
奈良県	137	10.30
和歌山県	58	6.27

# 国の新たな感染状況のステージの指標

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染の状況		
	①病床のひっ迫具合 <sup>注2</sup>		②療養者数	③PCR陽性率	④新規報告数	⑤直近1週間と先週1週間の比較	⑥感染経路不明割合
	病床全体	うち重症者用病床					
<b>ステージⅢ</b> 感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階	最大確保病床数の占有率 <b>20%以上</b>		人口10万人当り(週間) の全療養者数 <b>15人以上</b>	10%	人口10万人当り(週間) の新規報告数が <b>15人以上</b>	直近1週間が先週1週間より多い	50%
<b>ステージⅣ</b> 爆発的な感染拡大及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階	最大確保病床数の占有率 <b>50%以上</b>		人口10万人当り(週間) の全療養者数 <b>25人以上</b>	10%	人口10万人当り(週間) の新規報告数が <b>25人以上</b>	直近1週間が先週1週間より多い	50%
<b>兵庫県</b> (11月23日現在)	<b>69.0%</b>	<b>25.5%</b>	<b>13.0人</b>	<b>10.6%</b>	<b>15.3人</b>	<b>1.8</b>	<b>47.0%</b>
<b>備考</b>	入院者数 463人 確保病床数 671床	入院者数(重症) 28人 確保病床数(重症) 110床	全療養者数(入院269人+宿泊療養76人) 712人 人口 5,466千人	陽性者数(直近1週間) 838人 検査数(直近1週間) 7883件	患者数(直近1週間) 838人 人口 5,466千人	患者数(直近1週間) 838人 患者数(先週1週間) 476人	感染経路不明者数(直近1週間) 359人 患者数(直近1週間) 838人

注1 指標は目安であり、機械的に判断するのではなく、これらの指標を総合的に判断する。

注2 「病床のひっ迫具合」の指標の総合的な判断にあたっては、直近の感染スピード等を勘案する必要があり、その速度が速く、この指標を満たした場合には少なくとも対策が必要となる。

一方で、継続的な感染の拡大が見られない時など、その速度の状況によっては、病床の占有率のみで判断をせず、総合的に判断する。

# 感染経路別の患者状況等について

## 1 本県の状況

本県の患者発生状況を見ると、家庭、職場、医療機関、福祉施設、飲食店などの場所を介した感染やクラスター発生が多い。

陽性者を確認した場合、これらの場所の関係者に対し、幅広く検査を実施し、さらなる感染拡大防止を行っているが、クラスター発生防止のためには、これらの場所へのウイルスの持ち込みを行わないことに加え、それぞれの場所に応じた適切な対策を行うことが必要である。

## 2 各感染経路における推定される原因および対策

類型	推定される原因及びその対策
家庭	<b>【推定される原因】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・外部からのウイルスの持ち込み</li><li>・家庭内での感染防護対策の不足 等</li></ul> <b>【対策】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・外部からウイルスを持ち込まない行動の実践</li><li>・飲食の場での会話に注意</li></ul>
職場	<b>【推定される原因】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・仕事後の飲み会やマスクなしの会話、寮生活等での感染 等</li></ul> <b>【対策】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・飲み会、昼食・休憩時等のマスクなしの会話に注意</li><li>・共同生活での感染対策の徹底</li></ul>
医療機関 福祉施設等	<b>【推定される原因】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・職員等による外部からのウイルスの持ち込み 等</li></ul> <b>【対策】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・外部からウイルスを持ち込まない自覚ある行動や健康管理の徹底</li><li>・面会者、委託業者等に対しても同様の注意喚起</li></ul>
飲食店	<b>【推定される原因】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・多人数、長時間の会食、大声での会話 等</li></ul> <b>【対策】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・少人数（4人以下の単位）ならびに短時間での会食</li></ul>

### ※共通する感染防御の基本

- ① 飲食を伴う懇親会等5つの場面に注意
- ② 3密（密集、密接、密閉）を避ける
- ③ マスクの装着、手洗いの励行、ソーシャルディスタンス確保